

しまだ議会だより

Shimada City Council Newsletter

令和6年6月定例会の内容をお届けします。

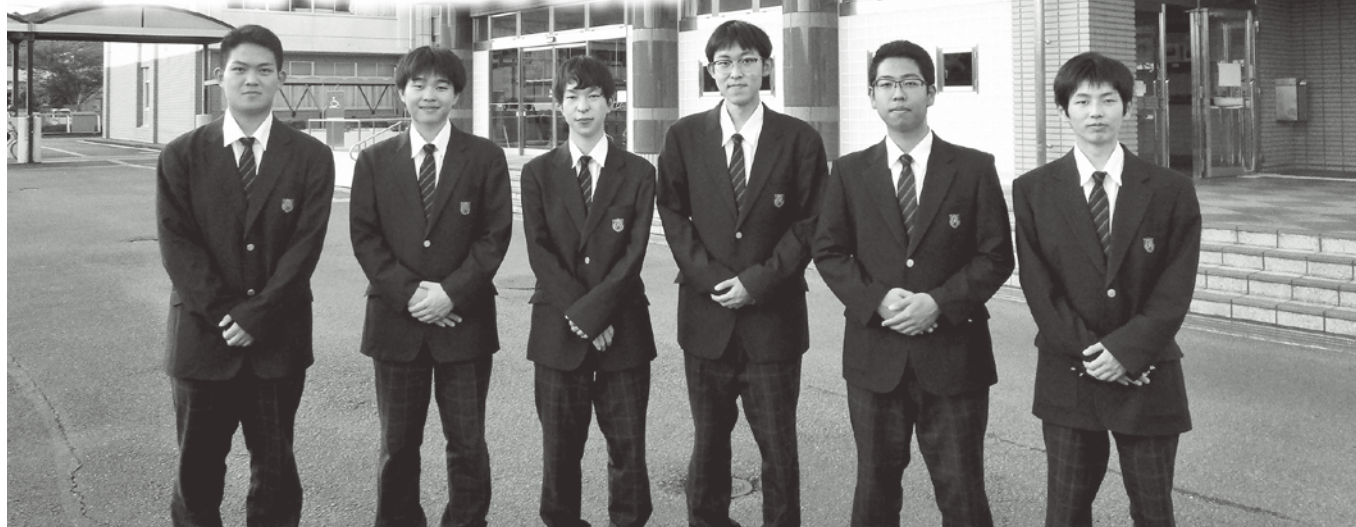
2024
No. 94
令和6年8月9日発行



特集

島田工業高校
情報電子科放送技術班
&
市議会

自分たちが学んだ放送技術を 医療現場で役立たせたい

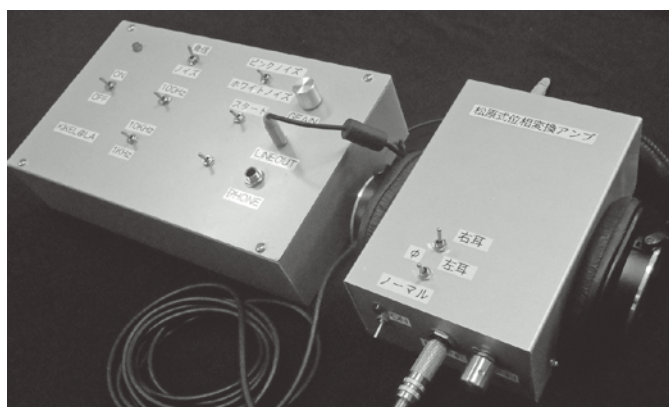


特集

島田工業高校
情報電子科放送技術班
と 島田市議会

舞台照明、音響・テレビ中継
映像コンテンツ制作・医療機器開発

さまざまなジャンルに全力で取り組む
若さあふれる高校生にお話を伺いました。



耳鳴り抑制装置



デジタル聴診器

静岡県立島田工業高等学校情報電子科放送技術班は、第82回全日本学生児童発明くふう展に「耳鳴り抑制装置」を出展し、奨励賞を受賞しました。同班は、昨年も「デジタル聴診器」で同展奨励賞を受賞するなど、舞台照明・音響技術、テレビ放送中継技術、映像コンテンツ制作技術などの取り組みと併せ、医療機器の開発にも力を注いでいます。今回は、7人の生徒の皆さんと対談させていただき、日々の活動や研究に対する思いを伺ってききました。

受賞おめでとうございます！
感想を教えてください。

うれしかったです！開発した装置が企業の目に留まり、さらなる改良を経て、医療現場で役立つようになればいいと思います。

耳鳴り抑制装置やデジタル聴診器とはどのような装置ですか？

耳鳴り抑制装置は、可聴域のノイズといわれるホワイトノイズをヘッドフォンで聴いてもらうことで、耳鳴りの症状を緩和させる装置です。デジタル聴診器は、心音をデジタル化して画面に表示することで、可視化させる装置です。

2つの装置を開発したきっかけは？

耳鳴り抑制装置は、耳鳴りで困っていた友人を助けたかったからです。デジタル聴診器は、病院で診察を受けた際、普段学んでいる舞台音響の技術を使って、聴診器のデジタル化ができないかなと思ったことがきっかけです。

それぞれ何人で開発しましたか？開発にはどのくらいの期間・費用を要しましたか？

耳鳴り抑制装置は、3人で2年、7千円程度かかりました。デジタル聴診器は、4人で4年、1万円程度かかりました。



開発期間中、楽しかったことは？

チームで開発することが初めての経験だったので、正直とても不安でした。ただ、先輩たちが優しく接してくれ、一緒にあれこれ考えながら開発できたので、とても楽しい時間となりました。あと、患者さんからのお声をいただいたことはうれしかったです。

苦労した点やこだわった点は何ですか？

耳鳴り抑制装置に関しては、ホワイトノイズを生成することができたか何度も確認した点と、その音を大きくするための増幅器といわれる装置の製作に苦労しました。デジタル聴診器については、心音を受け取る



センサーの開発に試行錯誤を重ねました。こだわりとしては、医師との打ち合わせの際、聴診器は耳への負担があると聞いたので、ヘッドフォンを使用することで負担軽減させた点です。

今後の抱負をお聞かせください。

自分たちの放送技術を応用して開発した装置が、医療現場の負担を軽減させることができるよう、今後も研究を重ねていきたいです。そのためにも、病院や企業の皆様に、さらなる連携を求めてアプローチしていきます。未来に向けた取り組みに、ぜひご理解とご協力をよろしく願っています。



議長 藤本 善男

2月定例会で常任委員会の任期を2年に変更し、常任委員会
はこれまで同様の委員体制での活動が実現しました。一部の委
員や役職などが変更となりますが、これまで以上に市民の期待
に応えられる継続的な議会活動の実現を目指してまいります。



副議長 横山 香理

このたび、この1年、副議長を務めることになりました横
山香理です。

議員の任期が残すところ1年となりました。時代の流れも
速いこの変革の時期に務めを果たす重責を改めて感じており
ます。現在、議会を身近に感じていただけるよう、さまざま
な取り組みを行い、試行錯誤を重ねております。市民の皆さ
んに分かりやすく信頼される議会とするために、お互いを尊
重しながら議長をしっかりサポートし、調和が図られた議会
となりますよう努めてまいります。

島田市議会 新体制

令和6年6月定例会で副議長選挙
が行われ、選挙の結果、横山香理議
員が当選しました。

また、常任委員会、議会運営委員
会、特別委員会の各委員の選任など
を行い、新体制が決定しました。

総務生活常任委員会



委員
さげさかだいすけ
堤坂大介



委員
おおむらやすじ
大村泰史



委員
やまのぶお
八木伸雄



委員
つづめけん
四ツ谷 恵



委員
よこやまかおり
横山香理



副委員長
そね たつひろ
曾根達裕



委員長
しみずただし
清水唯史

厚生教育常任委員会



委員
ふじもとよしお
藤本善男



委員
むらたちづこ
村田千鶴子



委員
もり しんいち
森 伸一



委員
さくらいようこ
桜井洋子



委員
いのうえ あつし
井上 篤



副委員長
あまの ひろし
天野 弘



委員長
よこたがわまさこ
横田川真人

監査委員



むらたちづこ
村田千鶴子



委員
あおやままさこ
青山真虎



委員
ひらまつよしのり
平松吉祝



委員
おおししや
大石節雄



委員
おおげきあやせ
大関衣世



副委員長
いしかわしんたろう
石川晋太郎



委員長
やまもとたかお
山本孝夫

経済建設常任委員会

広報広聴特別委員会			
委員長	森 伸一	副委員長	井上 篤
委員	石川晋太郎	委員	大石 節雄
	大村 泰史		四ツ谷 恵

議会改革特別委員会			
委員長	大石 節雄	副委員長	桜井 洋子
委員	井上 篤	委員	大関 衣世
	清水 唯史		山本 孝夫
	村田千鶴子		堤坂 大介

予算・決算特別委員会			
委員長	横山	香理	
副委員長	八木	伸雄	
委員	議長を除く全議員		

議会運営委員会			
委員長	大関 衣世	副委員長	井上 篤
委員	清水 唯史	委員	桜井 洋子
	山本 孝夫		八木 伸雄
	大村 泰史		大石 節雄

会期・提出議案の概要

会期	6月3日(月)～7月3日(水) 【31日間】
----	------------------------

提出議案	市 長		議 員	
	種別	件数	種別	件数
	予算	4件	特別委員会の設置	2件
	条例	5件		
	契約締結	1件		
	契約変更	1件		
	財産の取得	1件		
	市道認定	1件		
	人事関係	3件		
	報告	10件		

6月 定例会 の 概 要

市長提出議案のおもな審議結果

Pick
up 1

コミュニティバスの車両を更新します！

議案第34号 令和6年度島田市一般会計補正予算（第3号）

全会一致で
可決

▶概要

当初、令和6年度当初予算でコミュニティバス車両を購入予定だったが、財源としていた（一財）自治総合センターコミュニティ助成金の申請が不採択となったため、令和6年度の当初予算を減額し財源を組み替えた上で、令和7年度に購入する予算（債務負担行為）を再計上した。

▶事業費

3,800万円

▶スケジュール

令和6年7月以降 入札および仮契約
令和6年10月以降 本契約・発注
令和7年5月 納車・支払い



Q

更新するバスの使用年数と走行距離はどのくらいか。またどの路線で使用していたか。

A

令和6年3月で19年が経った。走行距離は110万キロメートル。主に川根温泉線を走行し、他にも湯日線、伊久身線でも使用していた。

地震対策用品の購入に対する助成経費を増額します！

議案第34号 令和6年度島田市一般会計補正予算（第3号）

全会一致で
可決

▶ 概要

地震発生時における住宅の倒壊から生命を守る安全な空間を住宅内に確保するため、耐震シェルターや防災ベッドなどの地震対策用品の購入に対する助成に要する経費の増額

▶ 事業費

事業費合計	1,010万9,000円
当初予算	70万9,000円
今回の補正予算	940万円（耐震シェルター 10台分、防災ベッド10台分）

▶ 補助額

耐震シェルター	
・ 本体および設置費用	45万円が上限
・ 設置のための床下工事その他付帯工事	5万円が上限
防災ベッド・介護ベッド用防災フレーム	
・ 本体および設置費用	44万円が上限



Q

耐震シェルターと防災ベッドでは、どちらのほうが補助金の申請件数が多いか。

A

今年度、耐震シェルターは0件、防災ベッドは4件の申請があった。防災ベッドの申請件数が多い要因として、耐震シェルターは重いことに加え、床の工事費や施工期間が掛かるため、軽量で安価、短期間で設置ができる防災ベッドに人気が集まっていると考える。

国民健康保険被保険者証の廃止でどう変わる？

議案第35号 令和6年度島田市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

全会一致で
可決

▶ 概要

マイナンバーカードを国民健康保険被保険者証として利用し、紙の国民健康保険被保険者証を廃止することに伴う、住民情報システムの改修などに要する経費の計上

▶ 事業費

事業費合計	1,575万5,000円
当初予算	442万6,000円
今回の補正予算	1,132万9,000円

▶ スケジュール

令和6年8月1日	保険証の定期更新（有効期限：令和7年7月31日）
令和6年9月下旬	「加入者情報のお知らせ」（マイナンバーの下4桁）を通知
令和6年11月29日	紙の保険証の発行最終日
令和6年12月2日	マイナンバーカードを所有していない方などへ「資格確認書」の発行開始（有効期限：令和7年7月31日）
令和7年7月	マイナンバーカードを所有していない方など「資格確認書」の交付対象者に対し、申請することなく新しい「資格確認書」を交付（有効期限：令和8年7月31日）



島田市こども館の料金改定！

議案第38号 島田市こども館条例の一部を改正する条例について

全会一致で
可決

▶概要

人件費・光熱費などの高騰や施設・設備の老朽化により、指定管理料を含む維持管理経費の増加が見込まれていることから、令和7年度からの指定管理者更新に合わせ、プレイルームの利用料を見直す。新料金は令和7年4月1日から施行される。

なお、料金は上限額を定めるもので、その範囲内で指定管理者が料金を改定する。

▶改正内容

当日券	現行	改正後
未就学児	0円	0円
児童	100円	100円
大人（市内）	100円	200円
大人（市外）	200円	500円

回数券	現行	改正後
未就学児		
児童	1,030円	1,030円
大人（市内）	1,030円	2,000円
大人（市外）	2,080円	5,000円

Q

料金を改定する理由は。

A

令和7年度の管理運用経費を4,149万円と見込んでおり、これを令和7年度の年間目標入場者数7万3,000人で割ると、1人当たりの必要経費は約568円となる。これを基準額と捉え、市外の大人の料金を500円と設定した。なお、子育てを支援する観点から、小学生の料金は据え置き、また市民を優先する観点から、市内の大人の料金を200円に設定した。

林道市井平線市井平橋の災害復旧を！

議案第44号 令和6年度島田市一般会計補正予算（第4号）

全会一致で
可決

▶概要

川根地区の市井平橋は、令和4年の台風15号により被災した。現在、復旧工事を発注済みだが、対岸側のボーリング調査など再調査を行ったところ、計画を変更する必要が生じた。現在の工事契約を下部工部分のみの契約に減額変更し、今年度新たに上部工部分を発注し令和7年度末までに全て完成させる。

▶事業費

令和6年度分の事業予算額は、1億1,879万1,000円。
そのうち、9,632万1,000円が国・県からの支出金となる。

▶スケジュール

令和7年度末までに完成予定



Q

災害復旧事業に関して、国庫支出金の交付を受けるには、いつまでに事業を完成させる必要があるか？

A

令和7年度末までに災害復旧事業を完了させる必要がある。

市からのおもな報告事項

経済建設
常任委員会

市内温泉3施設の入浴施設利用料を改定

物価高騰などに伴い、令和6年7月1日から「川根温泉ふれあいの泉」「川根温泉ホテル」「田代の郷温泉 伊太和里の湯」の入浴施設利用料を改定すると報告を受けました。またそれぞれの温泉を楽しむことができる3施設共通の回数券を、6月23日から販売しているとの説明がありました。

当日券		現行	改定後	回数券		現行	改定後
大人	市内	520円	590円	大人	市内	5,160円	5,900円
	市外		820円		市外		8,200円
小人	市内	310円	390円	小人	市内	3,140円	3,900円
	市外		620円		市外		6,200円
高齢者等	市内	520円	590円	高齢者等	市内	4,640円	5,300円
	市外		820円		市外		8,200円

※高齢者等とは、満70歳以上の市民および老人クラブの会員である市民をいう。

※小学生未満の利用料は徴収しない。

総務生活
常任委員会

第3次島田市総合計画策定方針について

第3次島田市総合計画策定方針について報告を受けました。

令和7年度で計画期間が終了となる第2次島田市総合計画を引き継ぐ第3次島田市総合計画の策定に当たり、島田市デジタル田園都市構想総合戦略との一体化を検討するとの説明がありました。また国土利用計画島田市計画および島田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョンも改定するとの説明がありました。

聴覚に障害がある方も議場で傍聴できます！

島田市議会議場（市庁舎4階）には、親子席を除く傍聴席にヒアリングループを設置（壁内敷設）しています。

Tコイル付き補聴器・人工内耳を装用の方は、お使いの補聴器・人工内耳のスイッチをTモードに切り替えてご使用ください。詳しくは、製造メーカーの取扱説明書を参照してください。

またTコイル付き補聴器をお持ちでない方には専用受信機を貸し出ししていますので、議会事務局にお申し出ください。

島田市議会は「開かれた議会」を目指し、誰でも安心して傍聴できるよう取り組んでまいります。

ヒアリングループとは

難聴者が音をクリアに聞くための補助装置です。会話などの音声信号を電磁波に変換し、補聴器や専用の受信機などで再び音声に戻します。これにより、周囲の雑音に邪魔されず、目的の音声を正確に聞き取ることができます。「ヒアリングループ」という名称は、部屋の周囲にループ状に配線が設置されることによるものです。



議場傍聴席



島田高校放送部の生徒が全国大会に出場！

しまだ議会だよりは「声の議会だより」として、目の不自由な方、文字による情報入手が困難な方のために、音訳したCDを配布しています。このCDの作成にご協力いただいている静岡県立島田高等学校放送部の生徒が「第71回NHK杯全国高校放送コンテスト」の静岡県大会で優秀な成績をおさめられました。

アナウンス部門 優勝 たき しおり 瀧 汐里さん（3年生）

朗読部門 準優勝 ふでづか きゅうじ 筆塚 球児さん（3年生）

2人は7月下旬に開催された全国大会に出場され、朗読部門で出場した筆塚さんが準決勝に進まれました。

おめでとうございます！



報告します！

令和5年度 政務活動費支出報告

政務活動費は、地方自治法に基づき地方議会の議員に交付される経費のことで、地方議会ごとに金額などの交付要件が定められています。

島田市議会では、市政の調査研究その他の活動に資するための費用として、議員1人に年額20万円を上限として交付しています。残額は返還し、超過額は自己負担としています。

(単位：円)

議 員 名	交付額	支出内訳					支出合計	自己負担額	返還額
		調査研究費	研修費	広報費	資料購入費	その他の経費			
青山 真虎	200,000	39,693	0	145,200	12,007		196,900	0	3,100
天野 弘	200,000	23,942	71,060	84,876	24,706	0	204,584	4,584	0
石川晋太郎	200,000	55,628	75,400	0	0	0	131,028	0	68,972
井上 篤	200,000	55,628	75,785	0	0	0	131,413	0	68,587
大石 節雄	200,000	23,942	88,520	0	0	0	112,462	0	87,538
大関 衣世	200,000	11,975	198,920	0	0	0	210,895	10,895	0
大村 泰史	200,000	87,672	98,000	0	3,000	0	188,672	0	11,328
桜井 洋子	200,000	0	79,220	0	15,700	0	94,920	0	105,080
堤坂 大介	200,000	0	0	0	0	0	0	0	200,000
清水 唯史	200,000	12,139	193,520	0	14,300	14,300	234,259	34,259	0
曾根 達裕	200,000	55,628	119,000	2,515	0	7,130	184,273	0	15,727
平松 吉祝	200,000	55,628	0	0	0	0	55,628	0	144,372
藤本 善男	200,000	12,139	176,420	0	14,256	0	202,815	2,815	0
村田千鶴子	200,000	34,973	98,000	0	7,000	0	139,973	0	60,027
森 伸一	200,000	76,662	165,245	0	4,400	0	246,307	46,307	0
八木 伸雄	200,000	55,628	69,370	65,340	0	8,711	199,049	0	951
山本 孝夫	200,000	77,627	36,420	0	11,160	0	125,207	0	74,793
横田川真人	200,000	0	0	0	0	0	0	0	200,000
横山 香理	200,000	62,711	0	0	0	0	62,711	0	137,289
四ツ谷 恵	200,000	78,220		23,311	41,618	0	143,149	0	56,851
合 計	4,000,000	819,835	1,544,880	321,242	148,147	30,141	2,864,245	98,860	1,234,615

※政務活動費支出報告書は、ホームページ・情報公開コーナー（市役所、金谷支所、川根支所）で閲覧することができます。

※詳しくは、島田市ホームページをご覧ください。

市長に質す！ 一般質問

市政に関する一般質問は、6月13日から6月17日（土・日を除く）までの3日間行われ、16人の議員が登壇しました。質問と答弁の内容の一部を紹介します。

議員下にある二次元コードを読み取ると、一般質問全文と録画映像をご覧いただけます。

個人質問 (一問一答)

井戸水位低下の際の 対応・取り組みは



おおむらやすし
大村泰史 議員



Q リニア工事によって地下水の水

位低下などの事象が発生した場合、被害者側が因果関係を立証しなくてはならないケースが発生すると想定されるが、取り組みべき対策はあるか。

A J R 東海との意見交換の場において、J R 東海側から、異常値が観測された場合でも、地元で立証責任を求めるつもりはないとの回答を得ている。

Q 地下水を利用している世帯を表す分布図などは存在するのか。

A 分布図などは存在していない。金谷地区において、井戸水を利用している推定世帯数を伺う。

A 一般世帯で約700戸弱である。上水道の引込み費用が、本管が通っているところからの距離によって、格段の差が生じている。

市民の間で不公平が生じていると思うが、当市の見解はどうか。

A 引込みに関する費用負担の考え方については、個人負担ということで、今後も変更する考えは

ない。

精力的な放置竹林対策を望む

Q 全国的にも、竹林対策事業費補助金交付事業を実施している自治体が存在しているが、当市における取り組みはどうか。

A 補助制度も含めて、放置竹林対策事業について調査・研究をしている段階である。



地下水利用から上水道併用利用への工事現場

個人質問 (一問一答)

小学校統合後の 利活用を確認



よこ たがわまさ
横田川真人 議員



Q 伊太小学校の跡地利活用は。

A 学校法人島田学園が優先交渉権者となり、令和7年の譲渡に向けて交渉中である。

Q 相賀小学校の跡地利活用は。

A 校舎は市の埋蔵文化財施設となる。クラブハウスおよび体育館は一般貸し出しが可能である。

Q 伊久美小学校の跡地利活用は。

A 昨年、優先交渉権者が決まったが、計画変更の申し出があり、再審査となった。再審査の結果、要件を満たさないと判断された。

Q 神座小学校の跡地利活用は。

A 2年にわたる公募でも最終的には提案がなかった。今後は原因を調査して、利活用については官民ともに可能性が残っている。次の事業者が決まるまでの間は一般への貸し出しはできないか。

A 管理の都合上、グラウンドは可能だが、体育館は難しい。

Q 本年度は学びの多様な学校の調査費が予算にある。神座小学校もしくは伊久美小学校跡地を活

用してはどうか。

A 学びの多様な学校とは、不登校児童生徒に対し学びの場や機会を確保し、本人が学びたいと思ったときに学べる環境を整備するものである。学びの多様な学校については、調査をしたうえで、その可能性を含めて検討したい。



神座小学校跡地の利活用は決まらず

個人質問
(一問一答)

子孫の運命
どうするリニア



あおやままさとら
青山真虎 議員



Q 知事選では敗れた候補を応援した市長。市民生活に影響が出る

と心配する声がある。陣営から「応援しなかった市長は選挙で思い知らせる」とあったと報道されたが、市長も言われたのか。

A それはない。

Q リニアも、同じ構図で推進か。

A 私は自民党員ではない。水を守る。

Q 岐阜の工事では井戸枯れで薬液

注入しても湧水は止まらない。静岡も想定内か。ボーリング調査で、水抜きされる前に水の保障を求める必要があるのでは。

A リスク管理とモニタリングで対処と、そう認識している。

バス減便・オーガニック給食

Q 市内全域でバス減便により移動

に困っている方が多数。通院や買物、移動支援の解決はいつか。

A 住民主体の移動支援のワークシヨップを開催しているが地域

のキーマンが出てこない。人材発掘が課題。手を挙げてほしい。

Q 茶業は現在佳境。切り抜けるためにオーガニック有機で多品目

野菜の栽培をして学校給食で買い取ること。買い取りの保証があれば農家もやる気だ。どうか。

A 環境が整い、担い手が育てば、検討する。

Q 2000年新耐震基準の補助制度を県に求める考えはないか。

A 今の耐震が終わったら検討する。

流域の声を大切にする新知事
そう信じるしかない

川勝知事同様、慎重姿勢が求められる

個人質問
(一問一答)

市域の66%を占める
森林を島田の財産に



おおいしせつ お
大石節雄 議員



Q 島田市森林整備計画の実績と成果は何かあるか。

A 水源涵養^{かんよう}や山地災害防止など、

森林の有する公益的機能の発揮、林業経営体などが行う間伐などの森林整備に対する補助事業に加え、森林環境譲与税を活用し、独自の補助制度を創設している。

Q 計画の中に森林施策の課題がある。その対策と成果は何か。

A 木材利用の低迷や後継者・労働

力不足がある。対策として、地域木材利用促進事業の補助対象範囲を、個人の新築住宅から増築や店舗などの非住宅への拡充

に取り組む予定。また国の人材育成制度、緑の雇用制度などの積極的な利用を促している。このような取り組みの結果、林業

経営体などの4団体が制度を活用し、新規職員6人を含む15人の若手職員の育成を行っている。また491立方メートルの大井川流域産材が使用された。

Q 森林集約化の取り組みへの課題

は。

A 所有者が不明、隣地との境界が分からないなどである。

Q 森林整備には課題があるが、島田市は市域の約66%を森林が占めている。これを財産と考え木都島田の復活はどうか。

A 十分認識している。木都島田の伝統を次につなぐため、大井川流域産材にこだわり市庁舎を造った。



大井川流域産材を使った島田市議会議場

個人質問
(一問一答)

要介護・要支援認定
の現状分析



いのうえ あつし
井上 篤 議員



Q 要介護・要支援認定で、近隣市と比較して要支援1・2の割合が低いのが当市の特徴だが、近隣市で総合事業や介護予防が進捗すれば、認定率が当市と横並びになると考えていいか。

A 他市において事業が進捗しても、認定率が低下するとは限らないと考える。

Q 認定率低下の要因をどう分析しているのか。

A 総合事業が大きく影響している。各市の独自性や実情に見合った事業を展開している。当市では、要支援認定に至らない方を対象に、しまトレやパワーリハビリ教室など、介護予防に積極的に取り組んだ成果として認定率が低下している。

Q 平成27年度に総合事業を開始し認定率が大幅に低下したが、平成29年度から上昇に転じている。要因として総合事業の見直しが挙げられているが、何を見直したのか。



保健福祉センターはなみずきでのしまトレ

A 総合事業通所介護の対象者や利用回数、利用期間などの見直しを行った。

Q 在宅サービスの1人当たりの給付月額額は令和3年度のデータで分析されているが、令和3年度から令和5年度までで要支援1・2の人数が大きく増えている。現状はどうなっているのか。

個人質問
(一問一答)

能登半島地震から学ぶ
被災者対策を



しみずただし
清水唯史 議員



Q 能登半島地震の現地状況から、当市の対策体制の変更はあるか。

A 道路の途絶により中山間地域の孤立が想定される。救出手段や手順の再確認と食料や飲料水の備蓄のあり方を検討する。

Q 災害時の社会福祉協議会の役割について、どのように考えるか。

A 災害対策本部の要請により災害ボランティアセンターを設置・運営し、ボランティアの受付や被災者の要請による支援ニーズに対応した派遣を行う。

Q ボランティアセンターは大井川の橋の崩落などで途絶する危険性がある。右岸にサテライトセンターを設置する考えはあるか。

A 被害の状況により、適切な場所に協議の上設置していく。

Q 全国から集まったボランティアの滞在場所はどのようにするか。

A 基本的には自己責任で滞在場所を確保してもらうが、状況に応じて施設の情報を提供する。

Q 石川県ではボランティアの募集



復興を妨げる被災道路（石川県穴水町）

を県が一括して実施しているが、静岡県の対応はどうか。

A 静岡県では各自治体で募集・受付をすることになっている。今後、石川県の手法を分析し、最適な方法を危機管理部門で確認していきたい。

Q 生活復旧以外のボランティア支援はあるか。

A 状況により、農業支援などが考えられる。

個人質問
(一問一答)

ふるさと寄附金で
部活地域移行サポート



やまもとたか お
山本孝夫 議員



Q スポーツ合宿補助金制度は10年以上、毎年200万円支出しているが、現状当市の活性化にはなっていない。見直しはどうか。

A 活用の仕方を考え、補助金が必要か検討の余地があると考えている。

Q ふるさと寄附金制度では使用用途を選択するコーナーがあるが、中学部活の地域移行サポートのメニューを追加できないか。

A 取り扱いについて検討したい。市民のスポーツ活性化目的ならスポーツ合宿補助は自重し、令和9年度に向けて教育委員会が部活動地域移行を進めている中、これから発生する懸念の払拭のため有効に税金を使う。またふるさと寄附金による地域移行に関する基金創設ができないか。

Q 例えば現状では中学生が全国大会に出場する場合、中学校からの出場なら遠征費用が出るが、クラブ移行するとクラブからの出場では費用が出ない。同じ中学生の取り扱いに大きな差が出る

こと、そしてクラブ移行への足かせになりかねない事象が容易に想定できる。地域移行への運営経費のことも考え、ふるさと寄附金を活用した部活地域移行への基金創設を求める。それが行政の仕事だと思うがどうか。財政当局などとも協議しながら、どうしていくかの方針も含め、今後検討したい。



このクラブが全国出場の時遠征費はどうなる

個人質問
(一問一答)

ワクチン接種後
体調不良はありませんか



さげさかだいすけ
提坂大介 議員



Q 健康被害救済制度とは。

A 新型コロナウイルスなどの予防接種後に健康被害を受けた方が申請できる制度である。

Q 島田市内の健康被害救済制度の申請件数は。

A 令和6年5月末で4件。うち1件は死亡しているが否認されている。

Q 今後、申請は増えるか。

A あると考えている。

Q 申請が増えても市には責任がないと考えているのか。

A 責任があるとは考えていない。

Q コロナワクチンで健康被害が出ているのにまだ勧めるのか。

A 当市がやってきたことは間違いではなかった。

Q 新型コロナウイルスは史上最大の被害となり得るとは考えないか。

A 被害の心配はない。

Q 薬害と認定されるのは10年、20年後。市民の健康を考えて、あらゆるリスクを考えるべき。

A 接種は強制ではない。最終的には本人の判断である。

Q コロナワクチンは危険か、安全か。それとも分からないか。

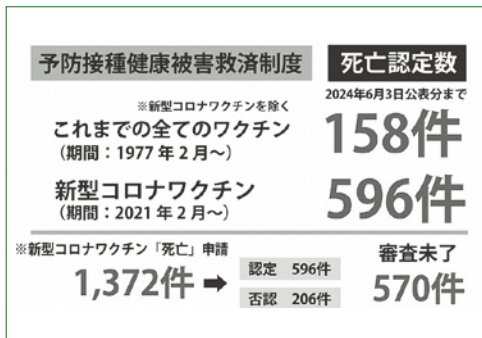
A 危険ではない。

Q 安全と答えられないのに市民に勧めていくのか。

A 提供体制を整備していく。

Q 体調不良に悩む市民を助けるために支援金制度の創設は考えることもしないか。

A 考えない。



秋から始まるワクチンは絶対に打たないで

個人質問
(一問一答)

第9期介護保険
事業計画を問う



よつ やめくみ
四ツ谷恵 議員



Q 介護老人福祉施設での入所待ち待機者数は何人か。その間、どのように生活しているのか。

A 待機数は8人。ショートステイや自宅で介護サービスを利用して待機している。

Q 法的条件が緩和され、1人のケアマネジャーが担当する利用者の上限数が44人となり、負担が多くなったのではないかと危惧する。当市で登録があるケアマネジャーの人数と、1人が担当する利用者数は何人か。

A ケアマネジャー数は72人で、担当人数は最大43人。

Q ケアマネジャーの専門性維持のための更新費用はどのくらいか。

A ケアマネジャーは5年ごと更新が必要。更新費用はおおよそ初回が6万8千円、以降3万千円。7割以上の事業所が全額補助しており、他は自己負担となる。

Q 全国的に介護人材不足が深刻化している中で、市の介護人材確保の取り組みはどうか。



相談者に寄り添ったケアマネジャー

A 介護職員入門研修を開催し、未経験者などが基本的知識・技術を学ぶ研修を年間2回実施している。

Q 今後、人材不足対策として更新時の費用負担を軽減する支援策を要請する。介護人材の離職理由はどうか。

A 静岡県の調査によると、収入が少ない、運営方針に不満などがある。

個人質問
(一問一答)

不登校問題の
取り組みについて



あまの ひろし
天野 弘 議員



Q 令和4年度の全国の不登校児童生徒数は約30万人である。当市の不登校児童生徒数の推移は。

A 平成26年度は小学校26人、中学校49人。令和5年度は小学校91人、中学校164人。

Q 当市での不登校対策と課題は。

A チーム学校による支援を重点に、別室での学習指導を実施。またケース会議や外部機関との連携、教育センターなどでの学習支援を実施。課題はソーシャルスキルを身に付ける環境の整備。

Q フリースクールの把握やバーチャルスクールの現状と役割は。

A フリースクールの実態は把握していないが、子どもの居場所になっている。バーチャルスクールは県が今年度から進めているが、人間関係構築に課題がある。

Q 学びの多様な学校についてどのように考えているのか。

A 子どもが学びたいときに学べる環境の一つとして調査を進める。

行政改革と行政評価の取り組み

Q 当市の10年間の行政改革の取り組み状況とその成果は。

A 32施設で指定管理者制度の導入、窓口業務などでの包括的な民間委託、PFI手法の活用などを行いサービス向上に努めた。

Q 行政評価の今後の取り組みは。

A 評価シートではなく、成果に関する報告書を見直し、評価を取り入れた報告書に変更する予定。



不登校児童生徒を支援する教育センター

個人質問
(一問一答)

リニア静岡工区工事は
問題山積み！



もり しんいち
森 伸一 議員



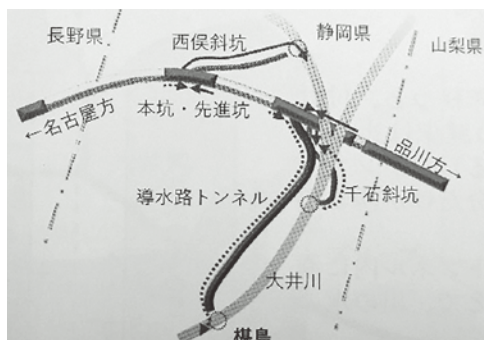
Q 知事選挙で市長が応援した候補は負けた。当市では過半数の票を取ることができなかった。リニア工事の対応について新知事に望むことは何か。

A 鈴木知事には、リニア南アルプストンネル工事に当たり、流域市町が懸念する大井川の水資源や自然環境の保全に向けた諸課題に対し、妥協せずに解決に向けた建設的な議論を進めていただくことを期待している。

Q JR東海は静岡工区以外の遅れもあると発表した。その場所はどこか。

A 静岡工区以外でも山梨県駅の新設や長野県内の座光寺高架橋の新設などに遅れを生じていることは承知している。

Q 南アルプストンネル静岡工区の事業計画書によると、静岡側の先進坑と山梨側の先進坑がつながる前に、榎島への導水路トンネルや非常口となる斜坑の掘削を終える予定である。本体工事、水を大井川に戻すための導水路トンネル工事などの問題点について細かな議論はまだされていないと考えるが、市の見解はいかがか。



導水路トンネル完成後山梨工区とつながる

個人質問
(一問一答)

静岡県助産師会との
災害協定締結を！



おおさき ゆよ
大関衣世 議員



Q 出産は時間と場所は選べない。災害時にかかりつけ医が被災して連絡が取れない場合などの対応はどのようにすればいいか。

A まず、最寄りの救護所（中学校区に1か所設置）に出向いてほしい。救護所では緊急性を判断し必要な応急措置を行う。地域の産婦人科医は独自のシステムで連携し、DMATなどの支援を受ける体制が整備されている。また有事の際の相談先は妊婦との面談時に周知していく。

Q 資質向上の取り組みはどうか。

A 災害支援ナースが20人いる。新たに2人の助産師も登録した。救護所運営の研修に加え、他市からの支援スタッフ受け入れの訓練も取り入れていく。

Q 災害時に市立総合医療センターでは妊婦の受け入れは可能か。

A 断らない救急体制を心掛けている。災害時は、一時的に受け入れ、当センターの状況を把握し、最も有効な手段を考える。

Q 一次避難所や自宅などでの生活が困難になった場合は。

A 宿泊施設と協定を締結している。二次避難所としての受け入れの調整を進めていく。

Q 災害時の専門スタッフの確保や



避難所運営訓練の様子

個人質問
(一問一答)

茶農家 生き残れるか？
正念場！



やぎ のぶ お
八木伸雄 議員



Q 「茶農家、悲痛の声」『続けられぬ』静岡新聞一面に踊った。一番茶生産状況をどう見るか。

A 全国的に茶価が低迷する中、気温が高く降雨もあり、摘採遅れによる硬葉化で、厳しい相場になったと理解している。

Q 茶業振興策はどうか。

A 需要ニーズに合った生産として、有機茶や抹茶原料である碾茶の生産拡大に向け、国・県の事業を活用し、支援をしていく。

Q 川根地区では、抹茶の加工施設が建設され、碾茶生産工場は生産を加速している。海外輸出も好調だ。今後、碾茶工場建設など、支援の充実を期待したい。また供給過剰対策には、作物の転換も必要だ。実態を伺う。

Q 新規作物支援事業や荒廃農地再生事業などで転作を支援する。笹間高日向の転作事業の総事業費はいくらか。

A 3460万円である。

Q 作付け期間・面積ともに少ない

と聞く。野菜生産額はどうか。

A 個人の売り上げは未確認だ。

Q 補助事業は自身ではできない。重機やダンプをリースすればかなり格安にできる。補助体制の見直しも含め検討すべきだ。

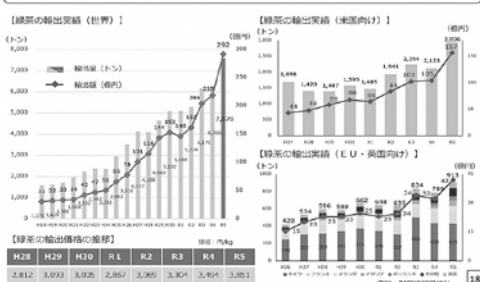
A 事業の展開次第で参考にする。

Q 西原地区では、荒廃茶園や野菜畑などが混在している。農地中間管理機構の仕事が見えない。

A 実態は、農家の自助努力だ。

17. お茶の輸出実績

○ 令和5年の緑茶の輸出額は292億円。健康志向や日本食への関心の高まり等を背景に、抹茶を含む粉末茶の需要が拡大し、過去最高額となった。



海外輸出が好調な抹茶と有機煎茶

個人質問
(一問一答)

議場に聞こえを
支援する設備が設置



むらた ちく こ
村田千鶴子 議員



Q 新庁舎建設の基本方針である利用者しやすい庁舎とは、具体的にどのようなものか。

A 1階窓口には車いす利用者が使いやすいようにローカウンターを採用し、各フロアを段差のないバリアフリーにした。また来庁者が利用しやすいトイレや、議場の傍聴席に、スロープや親子傍聴席、ヒアリンググループ(人

工内耳や補聴器を使用している方、加齢性難聴者の聞こえをサポートする設備)を設置した。

Q 窓口などへ字幕表示システムを導入する考えはないか。難聴者や加齢性難聴者、外国人の方との情報格差の解消とともに、職員の負担軽減にもつながられる。

A 窓口対応は手話通訳や筆談で円滑に行っているため、現在導入の予定はない。

Q 子どもの聴覚障害は発見の遅れが言葉や発達の遅れに影響すると危惧されるが、早期発見への取り組みは。

A 子どもの聴覚障害は発見の遅れが言葉や発達の遅れに影響すると危惧されるが、早期発見への取り組みは。



A 生後1週間以内に出産した医療機関で検査(一部助成あり)を受ける。市では生後1か月半頃の赤ちゃん訪問で確認し、未受診者には受診を促している。

Q 子どもの補聴器の購入費助成は、18歳未満で軽度および中等度の聴覚障害がある児童に対して一部助成がある。障害者手帳を交付されている場合は年齢に限らず補装具の一部助成がある。

個人質問
(一問一答)

移住・定住へ
二地域居住の推進を！



そね たつひろ
曽根達裕 議員



Q 国は、人口減少が進む地方への人の流れを創出し、地方の人口増大を進めるため、法律の一部を改正し、二地域居住を促進する必要があるとしている。促進することによるメリットは何か。

A 新たな消費の創出など、地域経済の活性化につながることで、また地域における新たな担い手の確保、地域活動の維持への貢献、空き家の利用促進につながることである。

Q 中山間地域に新たな人の流れを呼び込む手法として使えないか。

A 可能性があると考えている。

災害対策の現状は？

Q 市全域の衛星携帯電話の配備状況について伺う。

A 災害発生時に孤立が予想される38町内に配備している。

Q 震災発生後の水の確保として、井戸水の利用を提案するがどうか。



衛星携帯電話

A 災害時に利用する井戸を整備する場合に補助金を交付する。

Q 河川の災害防止に監視カメラを設置する場合の助成はあるか。

A 自主防災組織育成対策補助金の対象となる。

Q 河川への雨水流出抑制対策として、浸透施設に加え貯留槽整備にも補助制度が必要と考えるがどうか。

A 今後、周辺市町の状況なども踏まえ調査研究する。

個人質問
(一問一答)

希望者が入所できる
待機児童対策を！



さくらい ようこ
桜井洋子 議員



Q 4月1日現在、保育所などの待機児童の実態はどうか。

A 待機児童は8人。地区別では旧島田地区1人、六合地区3人、初倉地区4人だ。年齢別では1歳児5人、2歳児3人だ。

Q 待機児童発生理由は何か。

A 少子化でも入園希望者は増え、保育需要は高止まりだ。入園の低年齢化や、一部の保育所などでは保育士不足による受け入れ人数の制限があるためだ。

Q 市内には、保育所11園、認定こども園10園、地域型保育事業所9園があるが、待機児童8人に加え、潜在待機児童(特定の保育園を希望)は40人だ。新たな保育所整備が必要ではないか。

A 少子化の中で、園児数が定員を満たさない保育所などが出ることで予想される。公立保育園の整備や民間保育園の拡張は、長期的に見ると各園の負担も大きくなる。当面は課題である保育士の確保を優先し、受け入れや



窓口での入園手続き (保育支援課)

すい体制づくりを進めていく。

リニア工事は問題山積

Q JR東海は、静岡県境に入っても高速長尺先進ボーリングを継続したい考えだ。大量の水抜き効果があるこのボーリング開始には慎重であるべきだ。見解を。

皆さんの想いを聞く 議会報告会レポート

内 容

- ・市議会2月定例会結果報告
- ・テーマに沿った意見交換

報告書はこちらからご覧いただけます▶



金 谷 会 場

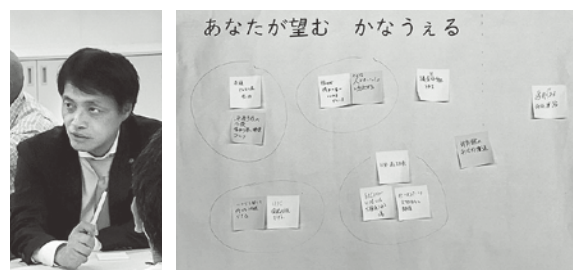
5月18日(土)午後2時 金谷地区生活交流拠点施設

意見交換
テーマ

「あなたが望む かなうえる」

主な意見

- ・金谷文化産業祭を復活したい。
- ・かなうえるで議会中継を見られるようにしてほしい。
- ・多様性の時代だからこそ、さまざまな人が交流できる場所にしてほしい。
- ・子どもがいつもいる、笑顔あふれる場所になったらいい。
- ・自主的な学童保育の場所になったらいいと思う。



初 倉 会 場

5月18日(土)午後6時30分 初倉公民館

意見交換
テーマ

「小中一貫校の今後の在り方」

主な意見

- ・クラスが多くなれば、授業の進め方が大変になる。また田植えなどの地域との連携学習の対応が難しくなる。
- ・小・中学校の児童生徒、先生の連携が進んでいる。郷土愛をどう育てていくかが大事な課題だ。
- ・教育機能の強化のために小中一貫を進めるのであれば良いことだと思う。

島田会場

5月18日(土)午後7時 北部ふれあいセンター

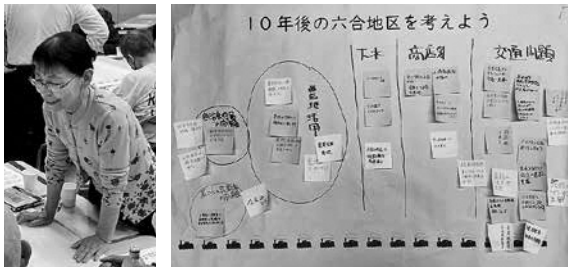
意見交換
テーマ

「北部4小学校の今後」



主な意見

- ・北部地域の災害時避難所について、4小学校の建物やグラウンドは利用できるのか。
- ・旧神座小学校の跡地利活用にどのような応募があったか。
- ・旧伊久美小学校跡地の利活用における優先交渉権者の取り扱いはどうなったか。
- ・通学バスの乗り場について、危ない箇所や雨天時に屋根がなく不便な場所があり、改善を願いたい。
- ・第一小学校に通学し始めた子どもたちの様子を知りたい。



六合会場

5月25日(土)午後1時30分 六合公民館

意見交換
テーマ

「10年後の六合地区を考えよう」

主な意見

- ・高齢者の交通手段を早急に考えてほしい。
- ・自治会役員の担い手が不足している。
- ・人口は増加しているが、災害時の避難場所やトイレが不足している。
- ・都市計画の再検討が必要ではないか。
- ・公園や散歩コースを整備してほしい。
- ・若者の就職先が少なく、市内から出ていくことを懸念している。

川根会場

5月25日(土)午後7時 川根地区センター

意見交換
テーマ

「川根地域の課題」



主な意見

- ・過疎地域の指定がなくなったが、地域振興の条例などで担保してほしい。中山間地域の振興を次期総合計画に盛り込んでほしい。
- ・川根支所内に防災担当部署を設置してほしい。
- ・福祉以外のことも包括的に支援してほしい。
- ・川根支所長の判断で行える支所の予算を設けてほしい。
- ・川根地区の観光を整備してほしい。



永きにわたる議員活動に対する表彰！

東海市議会議長会第107回定期総会と全国市議会議長会第100回定期総会において、議員の在籍年数に応じて当市議会から5人の議員が表彰され、7月3日の本会議最終日に表彰状の伝達を行いました。

- 市議会議員 25年表彰
桜井洋子議員
- 市議会議員 15年表彰
清水唯史議員、藤本善男議員
- 市議会議員 10年表彰
森伸一議員、山本孝夫議員



編集後記

今回の議会だよりのレイアウト、一部変わったことにお気づきでしょうか？前回のリニューアルは平成27年でした。今年度はリニューアルの作業を進めていきたいと考えており、その第1段が今号です。また高校生など若い世代からの意見を聞く機会を設けることも引き続き行っていくつもりで、今号では島田工業高校の生徒の皆さんとの対話を特集記事としました。夏休みには、初めての試みとして、小学生親子対象の「議会探検ツアー」を実施しました。委員一同張り切って活動したいと思いますので、よろしくをお願いいたします。



広報広聴特別委員会

- 【委員長】森 伸一
【副委員長】井上 篤
【委員】石川晋太郎、大石 節雄
四ツ谷 恵、大村 泰史

9月市議会定例会のお知らせ

議会を聴きに行こう！議会をオンラインで見よう！

※島田市議会では、議案等の電子化を行い、ペーパーレス化に取り組んでいます。このため、本会議や委員会などの会議において、議員等がパソコンを利用して議案等の書類を閲覧するとともに、質疑内容などをパソコンを通じて確認している場合があります。ご理解いただきますようお願いいたします。

※水色のラインで示された日の本会議は、インターネットでの生中継を行います。

日	月	火	水	木	金	土
8/25	26	27	28	29	30	31
			議会運営委員会 本会議（初日） 決算説明会			
9/1	2	3	4	5	6	7
				本会議 （一般質問）	本会議 （一般質問）	
8	9	10	11	12	13	14
	本会議 （一般質問）		本会議 （議案質疑） 予算・決算特別委員会	予算・決算特別委員会 厚生教育分科会 常任委員会 （厚生教育）	予算・決算特別委員会 経済建設分科会 常任委員会 （経済建設）	
15	16	17	18	19	20	21
		予算・決算特別委員会 総務生活分科会 常任委員会 （総務生活）	予算・決算特別委員会 （予備日） 常任委員会 （予備日）		予算・決算 特別委員会	
22	23	24	25	26	27	28
秋分 の日	振替休日				議会運営 委員会	
29	30	10/1	2	3	4	5
	本会議 （最終日）					

日程は変更となる場合があります。最新の情報は、ホームページまたは電話にてお問い合わせください。

☆開会時間は…

本会議、常任・特別委員会（午前）9:30から（午後）1:00から